

首都直下地震及び南海トラフ地震に対応した代替輸送訓練の実施 (机上訓練:開催地 名古屋、東京)

東日本大震災では、被災地の港湾が復旧するまでの間、日本海側の港湾が代替輸送の機能を果たし、被災地の復旧・復興に大きく貢献しました。北陸地域国際物流戦略チーム(北陸地方整備局・北陸信越運輸局)では、発生が危惧されている首都直下地震・南海トラフ地震などにおいて日本海側の港湾での代替輸送を円滑に行うため、昨年度に引き続き代替輸送訓練を実施します。

具体的に代替輸送訓練は、災害発生後の代替輸送時にとるべき行動の判断・実行を机上にて模擬体験することにより、参加企業の経験値を向上させることを目的としております。

訓練の参加対象者は、太平洋側の物流関係者などで、災害時に企業の事業継続を考える上で港湾の代替輸送に関心がある企業などです。

記

日時および場所 :①名古屋会場(南海トラフ想定) 平成27年10月19日(月) 13:00~16:40
名古屋商工会議所 大会議室

②東京会場(首都直下想定) 平成27年10月26日(月) 13:00~16:40
国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟レセプションホール

主 催 : 北陸地方整備局、北陸信越運輸局、D-PACプロジェクト

共 催 : 内閣府、一般財団法人 DRI ジャパン、一般財団法人危機管理教育&演習センター
特定非営利活動法人事業継続推進機構

後 援 : 名古屋商工会議所

【添付資料】

- ・会場案内(資料-1、2)
- ・首都直下地震及び南海トラフ地震に対応した代替輸送訓練の開催案内(資料-3)

※取材について

- ・取材は事前申し込みが必要です。別紙-1「取材要領」を参照して下さい。
- ・取材希望者は取材申込書(別紙-2)に、記載の上、①名古屋会場は10月16日(金)正午、②東京会場は10月23日(金)正午迄にお申し込み下さい。

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ	長野県庁会見場
新潟県政記者クラブ	富山県政記者クラブ
新潟市政記者クラブ	石川県政記者クラブ
長野市政記者クラブ	福井県政記者クラブ
東京都庁記者クラブ	名古屋港記者クラブ

【問い合わせ先】

北陸地方整備局 港湾空港部
計画管理官 小倉
港湾物流企画室長 田邊
TEL 025-370-6706
FAX 025-280-8783

取材要領

1. 事前申し込みについて

当日取材を希望される方は、北陸地方整備局港湾空港部港湾物流企画室までFAXにて事前申込みをお願いします。

(1) 申込期日は厳守でお願いします。

(①名古屋会場:10月16日(金)正午必着、②東京会場:10月23日(金)正午必着)

- ・ 申込先(FAX番号) : 025-280-8783
- ・ 担当 : 梶坂、清水

(2) 別紙取材申込書に以下の事項を記載して下さい。

- ・ 所属クラブ名
- ・ 会社名及び部署名
- ・ 取材者の役職・氏名(取材者全員の役職・氏名を記載願います。)
- ・ 取材希望
- ・ 連絡先(代表者1名で可)

2. 取材時の留意事項について

(1) 受付場所

(①名古屋会場)

- ・ 受付場所: 名古屋商工会議所 2階
- ・ 受付時間: 12:30~16:40

(②東京会場)

- ・ 受付場所: 国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟 1階
- ・ 受付時間: 12:30~16:40

(2) 注意事項

- ・ 取材中は身分証明書、自社腕章を必ず着用し、係員の指示に従って下さい。
- ・ 車で会場へお越しの場合は、近隣の駐車場をご利用願います。
- ・ 訓練中は、参加者への取材をご遠慮下さい。

取材申込書

取材を希望する場合は、この様式により、下記連絡先までFAXでお申し込み下さい。

FAX 025-280-8783

申込み締切は、①名古屋会場：10月16日(金)正午、②東京会場：10月23日(金)正午です。

所属クラブ(所属するクラブに○をつけて下さい)

- ・新潟県政記者クラブ
- ・新潟県政記者クラブ
- ・新潟市政記者クラブ
- ・長野市政記者クラブ
- ・長野県庁会見場
- ・富山県政記者クラブ
- ・石川県政記者クラブ
- ・福井県政記者クラブ
- ・東京都庁記者クラブ
- ・名古屋港記者クラブ

会社名及び部署名

取材者 役職・氏名(全員の役職・氏名を記載願います。)

- ①(代表者) _____
- ② _____
- ③ _____
- ④ _____

取材希望

- ・①名古屋会場
- ・②東京会場

連絡先(代表者の連絡先)

上記のとおり、取材を申し込みます。

会場案内

施設名：名古屋商工会議所 会場；2階 大会議室（ホール）

所在地：〒460-8422 名古屋市中区栄 2-10-19

TEL：052-223-5612



交通；地下鉄伏見駅（東山線・鶴舞線）下車

（名古屋駅より東山線で1区間）5番出口より南へ徒歩5分

会場案内

施設名：国立オリンピック記念青少年総合センター国際会議棟
レセプションホール

所在地：東京都渋谷区代々木神園町3番1号

TEL：03-3469-2525



交通（電車の場合）；小田急線 参宮橋駅下車 徒歩 約7分
地下鉄千代田線 代々木公園駅（C02）下車
代々木公園方面4番出口 徒歩約10分

首都直下地震及び南海トラフ地震に対応した 代替輸送訓練《図上訓練》の開催案内

< 背 景 >

東日本大震災では、日本海側地域の港湾が東北地域の代替機能を果たしました。

今後発生が危惧されている首都直下地震・南海トラフ地震などにおいても事業継続を確実なものとするためには、同時被災確率の少ない日本海側に代替生産拠点・代替輸送ルートを確保するなどの代替戦略が必要です。北陸地域国際物流戦略チーム（北陸地方整備局・北陸信越運輸局）は、代替輸送を確実なものとするため、昨年に引き続き代替輸送訓練を実施します。

<訓練で養う3つの力>

～サプライチェーンを維持し、国際競争力を維持するために～

- (1) 被害想定に縛られない発想力（柔軟な考えを養う）
- (2) 被災時の利益を考えた企業の戦略力（発想の転換を養う）
- (3) 情報を待たない判断力（現場の判断力を養う）

<タイムスケジュール>

ファシリテーター：細坪 信二

13:00～13:30 情報提供・オリエンテーション1

13:30～13:50 第一部:ワークショップ

「代替輸送、物流ルートを変更する際の理想的な方法、連携体制」

13:50～14:10 オリエンテーション2

14:10～16:10 第二部:模擬災害体験演習（途中休憩含む）

16:10～16:40 反省会、講評 アンケート実施

- 日 時：名古屋会場: 2015年10月19日(月) 13:00～16:40 (12:30受付開始)
東京会場: 2015年10月26日(月) 13:00～16:40 (12:30受付開始)
- 場 所：名古屋会場:名古屋商工会議所 大会議室（ホール）
東京会場:国立オリンピック記念青少年総合センター 国際会議棟 レセプションホール
- 対 象：企業、研究機関、一般
- 定 員：100名(事前申し込みが必要。定員100名になり次第締め切りさせていただきます。)
- 申し込み方法：FAX 又は Eメール（〆切：10月9日（金））
- 参加費：無料
- 主 催：北陸地方整備局、北陸信越運輸局
D - PAC プロジェクト(特定非営利活動法人危機管理対策機構)
- 共 催：内閣府、一般財団法人 DRI ジャパン、一般財団法人危機管理教育&演習センター
特定非営利活動法人事業継続推進機構
- 後 援：名古屋商工会議所

企業活動にとって有用な訓練として頂くため
協力企業にもお声がけを頂きまして、ふるってご参加ください。

ご参加を希望される方は、ご記入の上 FAX または E メールでお申し込みください。

Fax : 03-3519-6255 **E-mail : hirago@cmpo.org**

参加する個所に○をつけてください。

10 月 19 日(月) 名古屋 南海トラフ地震に対応した代替輸送ワークショップ 参加

10 月 26 日(月) 東 京 首都直下地震に対応した代替輸送ワークショップ 参加

御社名			
ご住所	〒		
ご氏名		部署・役職名	
電話番号		FAX 番号	
E メール			

(問い合わせ:危機管理対策機構事務局 細坪(ほそつぼ)・平吾(ひらご) 03-3519-6270)